

HOLDINGS

第**113**期中間報告書 2025年4月1日~2025年9月30日



Top Message

私達は、お客様に満足されるサービスを提供し、お客様と共に繁栄します。

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。 さて、2026年3月期(2025年4月1日から2026年3月31日まで)中間期決算を行いま したので、株主の皆様に事業の概況をご報告申し上げます。



代表取締役社長 原島 藤壽

●中間期の業績について

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、個人消費は拡大し、インバウンド需要も回復傾向を示したものの、エネルギー価格や原材料価格の高止まり、円安の進行などによるコスト上昇が企業・家計双方に影響し、景気回復の歩みは総じて緩やかなものとなりました。また、世界経済

においては、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の不 安定化に加え、中国経済の減速懸念など、不確実性の 高い状況が続いています。

このような経済環境のもと、物流業界におきましては、国内物流業界全体として、燃料費や傭車費、人件費等が上昇傾向にあり、依然として厳しい事業環境が続いております。国際貨物においても、地域によって

Financial Highlights

営業収益



経営利益



需給バランスや為替動向の影響を受け、荷動きにばら つきが見られる状況が続いています。

当社グループにおきましては、貨物自動車運送事業において、既存取引先の取扱量減少に加え、燃料価格や人件費をはじめとするコスト上昇が収益を圧迫したものの、効率的な運行管理や運賃改定などの取り組みにより、前年同期比で減収増益となりました。一方、国際物流事業においては、一部地域における需要の不透明感が残るものの、取扱量が堅調に推移したことにより、前年同期比で増収増益を確保いたしました。

以上の結果、当中間連結会計期間の営業収益は26,192百万円(前年同期比0.0%減)となり、営業利益は1,926百万円(前年同期比8.0%増)、経常利益は2,021百万円(前年同期比10.4%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は1,307百万円(前年同期比10.3%増)となりました。

●当期の見通し

当社グループは、2026年3月期の経営方針として、「未来に向けた新たな一歩にチャレンジしよう」を掲げ、新規業務の獲得、現場力の強化、人財づくり、事故防止、過去最高益へのチャレンジに取り組んでおり、引き続き営業力の強化による収益性の向上、適正運賃の確保および更なる効率化の実施等により、企業価値の向上に注力して参ります。

2026年3月期の通期連結会計期間の業績予想につきましては、前回発表(2025年5月15日付)の業績予想に変更はなく、連結営業収益52,300百万円、連結営業利益3,600百万円、連結経常利益3,650百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2,373百万円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、何卒今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

親会社株主に帰属する当期純利益



総資産/自己資本比率





「うんこ啓発ドリル くらしと物流」を制作しました

本年5月、当社は、株式会社文響社と共同で、小学生向け「うんこ啓発ドリル」の「くらしと物流」を制作し、全国約300校の小学校に約3万部を無償配布いたしました。

このうち本社所在地である東京都千代田区と岩槻物流センター近郊の埼玉県蓮田市には直接寄贈も行いました。



「くらしと物流」



「うんこ啓発ドリル」は、累計1,000万部を突破した「うんこドリル」シリーズのひとつで、様々な企業とコラボレーションして制作、子どもたちの知識や知恵を啓発する教育ツールとして人気を集めているシリーズです。

物流は、商品の製造過程から保管、仕分け、配送までの幅広い業務を含み、一般にはイメージが掴みにくい分野です。

「うんこドリル くらしと物流」が、子どもたちに物流のしくみを身近に感じてもらい、理解を深めるきっかけとなることを願っております。

Financial Statements

連結財務諸表

中間連結貸借対照表

	当中間期 2025年9月30日現在	前期 2025年3月31日現在		当中間期 2025年9月30日現在	前期 2025年3月31日現在
資産の部			負債の部		
流動資産	20,578	20,512	流動負債	13,599	14,806
現金及び預金	10,015	9,170	支払手形及び営業未払金	3,099	3,145
受託現金	3,953	4,781	短期借入金	3,065	3,059
受取手形、営業未収金及び契約資産	5,555	5,332	未払法人税等	715	791
棚卸資産	164	169	預り金	4,047	4,876
前払費用	368	441	賞与引当金	427	380
リース投資資産	88	171	その他	2,243	2,552
その他	441	455	固定負債	6,781	6,911
貸倒引当金	△7	△8	長期借入金	3,306	3,541
固定資産	26,862	26,971	リース債務	168	140
有形固定資産	23,186	23,438	役員退職慰労引当金	202	231
建物及び構築物	8,699	8,990	退職給付に係る負債	1,350	1,325
土地	12,210	12,210	資産除去債務	73	73
その他	2,276	2,237	その他	1,680	1,599
無形固定資産	494	560	負債合計	20,381	21,717
投資その他の資産	3,181	2,973	純資産の部		
資産合計	47,441	47,484	株主資本	26,306	25,223
		,	その他の包括利益累計額	753	543
			純資産合計	27,060	25,766
			負債純資産合計	47,441	47,484

(単位:百万円)

Financial Statements

中間連結損益計算書

(単位:百万円) 当中間期 前中間期 2025年4月 1日から 2025年9月30日まで 2024年4月 1日から 2024年9月30日まで 営業収益 26.192 26.202 営業原価 23.075 23.234 営業総利益 3,116 2,967 販売費及び一般管理費 1,190 1,184 営業利益 1,926 1,783 営業外収益 137 99 営業外費用 42 51 経常利益 2.021 1.830 特別利益 44 25 特別損失 28 8 税金等調整前中間純利益 2,037 1,847 法人税等 729 662

1,307

1,307

中間純利益

非支配株主に帰属する中間純利益

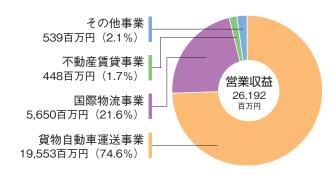
親会社株主に帰属する中間純利益

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単 [·]	位	:	百	万	Щ)

		(単位:百万円)	
	当中間期 2025年4月 1日から 2025年9月30日まで	前中間期 2024年4月 1日から 2024年9月30日まで	
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,047	2,237	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 590	△ 505	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 608	△ 773	
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 3	2	
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	844	961	
現金及び現金同等物の期首残高	9,170	8,260	
現金及び現金同等物の中間期末残高	10,015	9,222	

------- 事業別営業収益の状況



1,185

1,185

Stock Information

Corporate Data

株式の状況

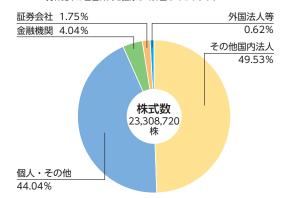
(2025年9月30日現在)

●発行可能株式総数 38,000,000株●発行済株式の総数 23,308,720株●株 主 数 7,177名

●大 株 主

株 主 名	持株数(千株)	持株比率(%)	
株式会社原島不動産	7,891	36.84	
カンダ従業員持株会	1,059	4.94	
カンダ共栄会	883	4.12	
原島藤壽	698	3.26	
株式会社原島本店	696	3.25	
ユウエイ株式会社	644	3.00	
株式会社三井住友銀行	631	2.94	
高橋彰子	446	2.08	
和佐見勝	269	1.25	
三菱ふそうトラック・バス株式会社	266	1.24	

(注) 1. 上記のほか、当社所有の自己株式1,883千株があります。 2. 持株比率は自己株式を控除して算出しております。



会社概要

(2025年9月30日現在)

会社概要

商号 カンダホールディングス株式会社

所在地 東京都千代田区神田三崎町三丁目2番4号

創業 1943年11月

資本金 17億7,278万4,000円

従業員 連結 2,892名

役 員

代	表 取	締	役 社	長	原	島	藤	壽
専	務	取	締	役	中	谷		智
専	務	取	締	役	江	文	順	_
取		締		役	加	藤	俊	彦
取		締		役	齊	藤		実
常	勤	監	查	役	土	屋	ミチ	子
監		査		役	大	室	幸	子
監		査		役	小笠	京	薫	子

(注) 1. 取締役の加藤俊彦氏および齊藤実氏は、社外取締役であります。 2. 監査役の大室幸子氏および小笠原薫子氏は、社外監査役であり



(注) 株式数比率・株主数比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

株主メモ

事 業 年 度 毎年4月1日~翌年3月31日

剰余金の配当基準日 毎年3月31日

(中間配当を行う場合は9月30日)

定 時 株 主 総 会 毎年6月下旬

单 元 株 式 数 100株

株 主 名 簿 管 理 人 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社



	証券会社に口座をお持ちの場合	証券会社に□座をお持ちでない場合 (特別□座の場合)		
郵 便 物 送 付 先・		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部		
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)		
各種手続きのお取扱い先 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更、マ イナンパーのお届けなど)	お取引の証券会社になります。	みずほ信託銀行 本店および全国各支店 ※トラストラウンジではお取り扱いできませんの でご了承ください。		
未払配当金のお支払		本店および全国各支店 店および全国各支店		
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続きのお取り扱い先をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式 売買はできません。証券会社に口座を開設し、株式の 振替手続を行っていただく必要があります。		

公 告 方 法 電子公告 (https://kanda-web.co.jp/)

ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

○配当金計算書について

租税特別措置法により、株主様に支払配当金額や源泉徴収税額等を記載した支払通知書を通知することとなっています。つきましては、支払通知書の法定要件を満たした配当金計算書を同封しております。なお、配当金を株式数比例配分方式によりお受け取りの場合、源泉徴収税額の計算は証券会社にて行われますので、支払通知書につきましては、お取引の証券会社へご確認ください。

○株式等に関するマイナンバーのお届出のお願い

株式等の税務関係のお手続に関しては、マイナンバーのお届出が必要です。

お届出が済んでいない株主様は、上記お問い合わせ先へマイナンバーのお届出をお願いします。

株主優待のお知らせ

当社は、株主の皆様のご支援にお応えするために、下記のとおり株主優待をご用意しております。

《優待対象》

毎年3月31日現在の当社株主名簿に 記載された100株以上保有の株主様に 対し、年に1回贈呈

《優待内容》

- ・保有株式100株以上1,000株未満 1,000円の図書カード 1枚
- ・保有株式1,000株以上2,000株未満 1,000円の図書カード 2枚
- ・保有株式2,000株以上4,000株未満 1,000円の図書カード 3枚
- ・保有株式4,000株以上6,000株未満 1,000円の図書カード 4枚
- ・保有株式6,000株以上
 - 1,000円の図書カード 5枚

《贈呈時期》

毎年6月の定時株主総会終了後に発送



単元未満株式(100株未満)をお持ちの株主様へ

単元未満株式ご所有の株主様へは単元株(100株)への買増が可能となっております。なお、従来どおり単元未満株の買取(当社へ売却)も行っております。

特別□座に単元未満株式をお持ちの株主様は株主名簿管理人(みずほ信託銀行)へお問い合わせください。証券会社の□座に単元未満株式をお持ちの株主様はお取引証券会社へお問い合わせください。







